

各受水市町の水道ビジョンにおける連携の位置付け (府営水道及び近隣市町との連携について)

受水市町	ビジョン 策定年度	記載内容
宇治市	H22.3	京都府営水道や近隣市町との交流を推進し、水道技術の知見を広げます。
城陽市	H21.3	近隣の水道事業者等に協力し、水道技術管理者資格取得の実習生等の受入れを実施します。
八幡市	H26.3	経営基盤や技術基盤の強化という観点から、事業統合や経営の一体化だけでなく、管理の一体化や施設の共同化等、地域の実情に応じた多様な形態による広域化(新たな概念の広域化)が提唱され推進されています。そこで、京都府営水道や近隣事業者と連携しながら、広域化や共同化に関する検討を進めます。
久御山町	H28.3	なし
京田辺市	H25.2	隣接する他市町との相互連絡管整備を検討するだけでなく、非常時には、安定供給性の高い府営水から直接配水する連絡管を整備できないか京都府営水道と協議を行っていきます。
木津川市	改訂中 (H24.1)	ビジョン改訂作業において次のことを検討していきます。 経営基盤の強化のため、窓口業務の民間委託、資機材の共同管理等、京都府営水道や近隣市町と連携しながら事業の広域化等について検討・協議を行います。また、災害時の対応として、隣接する市町との相互連絡管整備を検討します。
精華町	未策定	
向日市	H23.10	運営基盤強化のため、乙訓2市1町での「事業統合・経営の一体化」「管理の一体化」「施設の共同化」といった、水道事業の広域化について引き続き検討を行います。また、応急給水資材などについて、共同管理を検討します。

受水市町	ビジョン策定年度	記載内容
長岡京市	H21.6	水源を同じくする近隣の市・町や用水供給事業である京都府営水道との施設の一体化や経営の一体化、一部施設の共同化について検討・協議を進めます。
大山崎町	H21.12	乙訓地域の水道事業の広域化について、「乙訓上水道事業広域化調査会」を発足させ、「長岡京市」と「向日市」の二市一町にて、前半で「事業統合・経営の一本化」のうち、「乙訓二市一町による企業団結成」に向けて段階的整備による「施設統合」を、また後半で「管理の一本化」に向けて、指針・集金、開閉栓業務等、管理・運営関係における現状把握と統合の可能性、経費削減効果について調査を行いました。更に検討を重ねていく必要があります。

各地域水道ビジョンの策定状況について

	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	
宇治市		←														
城陽市	←															
向日市		←														
長岡京市		←														
八幡市						←										
京田辺市			←												H39	
木津川市	←															
大山崎町	←															
久御山町		←								←						H37
精華町																
京都府(府営水道)			←													

中間改訂